

ISMS基本方針

株式会社日本旅行コーポレートソリューションズ(以下、当社といいます。)では、情報資産を活用して業務を正確に遂行することで事業を行っています。当社は、情報資産を保有するため、保管や管理について適切な取り扱いを行い、事業戦略に沿ったセキュリティ目標を実現し、お客様の信頼にこたえるものとします。

1.目的と活動の原則

当社では、情報セキュリティ目的として、お客様からお預かりする情報資産を、情報セキュリティ上の脅威から保護することを掲げ、そのセキュリティ強化策としてISMSの導入を図り、その導入期に必要なリスク分析及び管理策の策定を終え、持続的改善段階に移行したことから、情報セキュリティプロセスの有効性評価に重点を置き活動の見直しを図ります。

2.法令・規定・規則

情報セキュリティに関連する不正競争防止法、個人情報保護に関する法律、不正アクセス禁止法等、企業としての社会責任を果たした事業推進に必要な法令・規制を遵守します。さらに関連する社内規則・基準等を確実に遵守するための対策・体制を確立します。

当社は、全ての従業員に対して、営業・サービス業務におけるセキュリティを含めた教育を行い、最新のセキュリティ動向を反映した基本的な情報セキュリティに対する意識を高めます。また、基本的なセキュリティ教育にあわせてリスク管理策を実施します。

3.ISMS組織環境の確立

事業とリスク及びその環境変化を適切に把握し、対処することを目的としたリスクマネジメントを確立・維持する組織として、ISMS委員長とISMS委員会を設置します。併せて、具体的なセキュリティ対策を実践していくために協調して活動できる体制を作ります。

ISMS委員会は、当社のリスク管理を評価し改善する責任を持ちます。また、構築したISMSの運用実施が規格・規程に適合し有効であるかを評価するため第三者機関と共に内部監査を行います。

当社は、各現場でのセキュリティを改善するために、全ての社員の行動についてセキュリティ教育・啓発を行います。

4.リスクへの対応

当社は、全ての従業員に対して、情報セキュリティの教育研修を重点的に実施し、情報セキュリティに対する意識を高めます。また、リスクマネジメントにおいては、客観的に体系化され、重要なリスクを事前に評価する仕組みとし、セキュリティ目標達成に向け継続して改善していきます。

制定日 2023 年 12 月 5 日

改訂日 2025 年 4 月 1 日

株式会社日本旅行コーポレートソリューションズ

代表取締役社長 辻本 直哉